



「2024年3月期 第2四半期」
決 算 説 明 会

2023年11月14日

エレマテック株式会社

東京証券取引所 プライム市場 CODE : 2715

URL : <http://www.elematec.com>

I R 問い合わせ先 : 経営企画・人財開発部 E-mail: IR-info@elematec.com TEL: 03-3454-3526

本資料は、当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては2023年9月30日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

決 算 報 告

2024年3月期 第2四半期連結累計期間

e|em

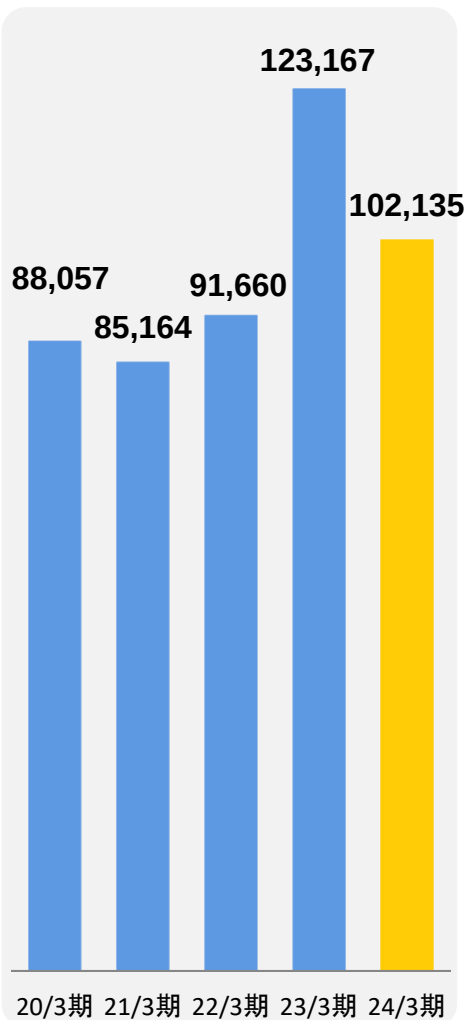
決算ハイライト

中国の景気回復の遅れの影響等により事業環境が大きく悪化
ゲーム機及び電子部品向け各種関連部材の販売を中心に低調に推移

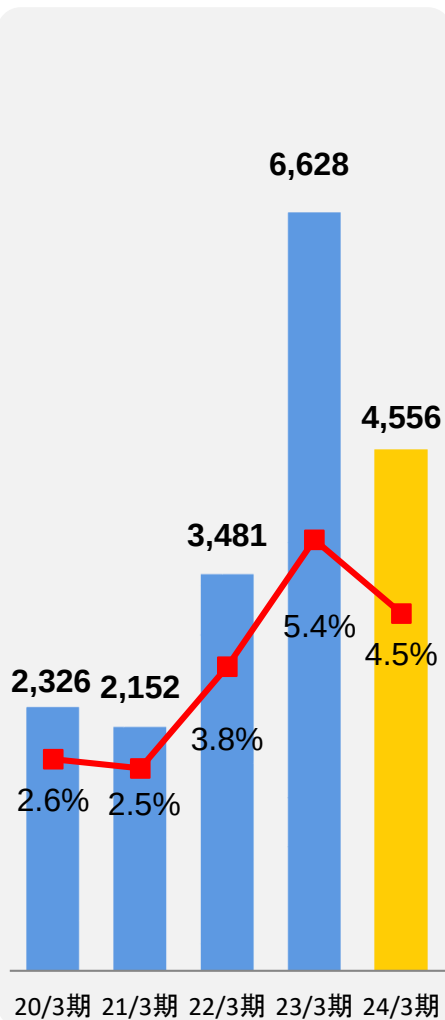
単位：百万円	23/3期 2Q累計 (USD=134.03円)	24/3期 2Q累計 (USD=141.06円)	前期比	増減要因
売上高	123,167	102,135	▲17.1%	主にディスプレイ向け関連部材の販売減少による減収
売上総利益	13,980	12,341	▲11.7%	減収に伴う減少
売上総利益率	11.4%	12.1%	+0.7pt	
販売管理費	7,351	7,784	+5.9%	貸倒引当金等の増加
営業利益	6,628	4,556	▲31.3%	
経常利益	6,122	4,203	▲31.3%	
当期純利益	4,164	3,060	▲26.5%	
EPS	101.71円	74.75円	—	
1株当たり配当金	27円	40円	—	

Point 第2四半期として、過去最高益である前期に次ぐ過去2番目の利益を確保

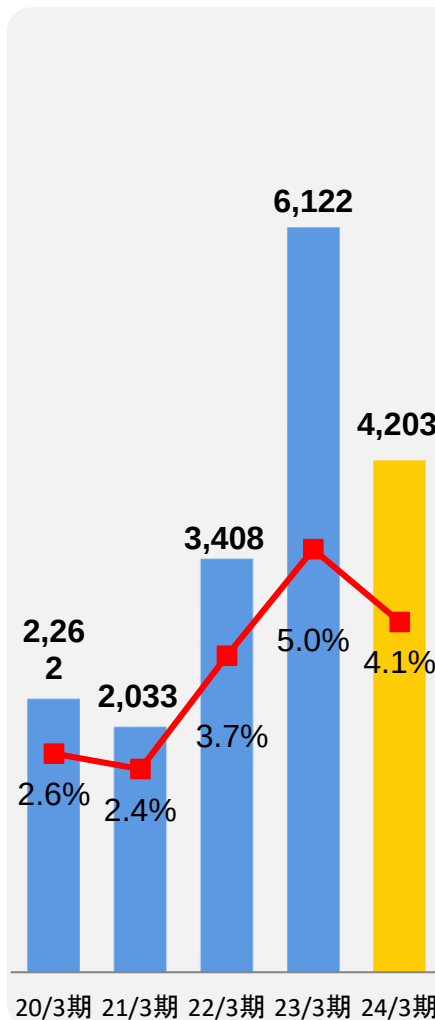
連結売上高 推移



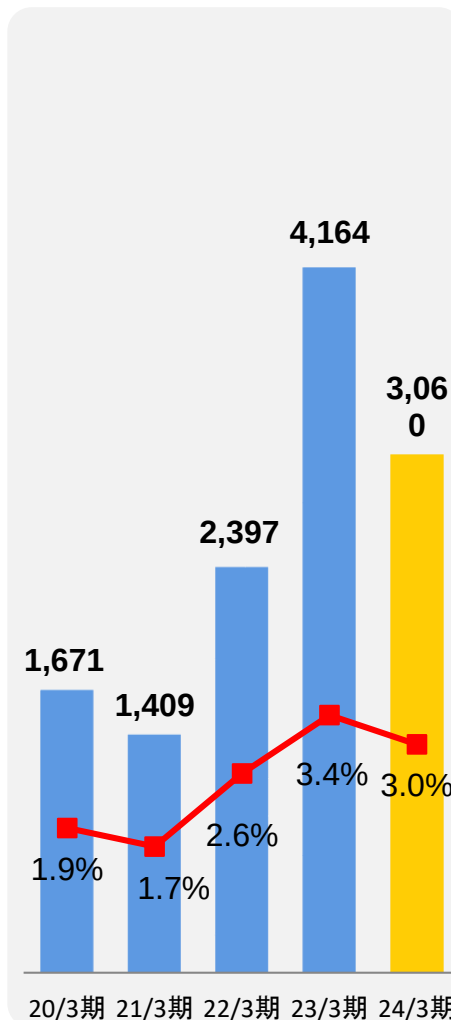
連結営業利益 推移



連結経常利益 推移

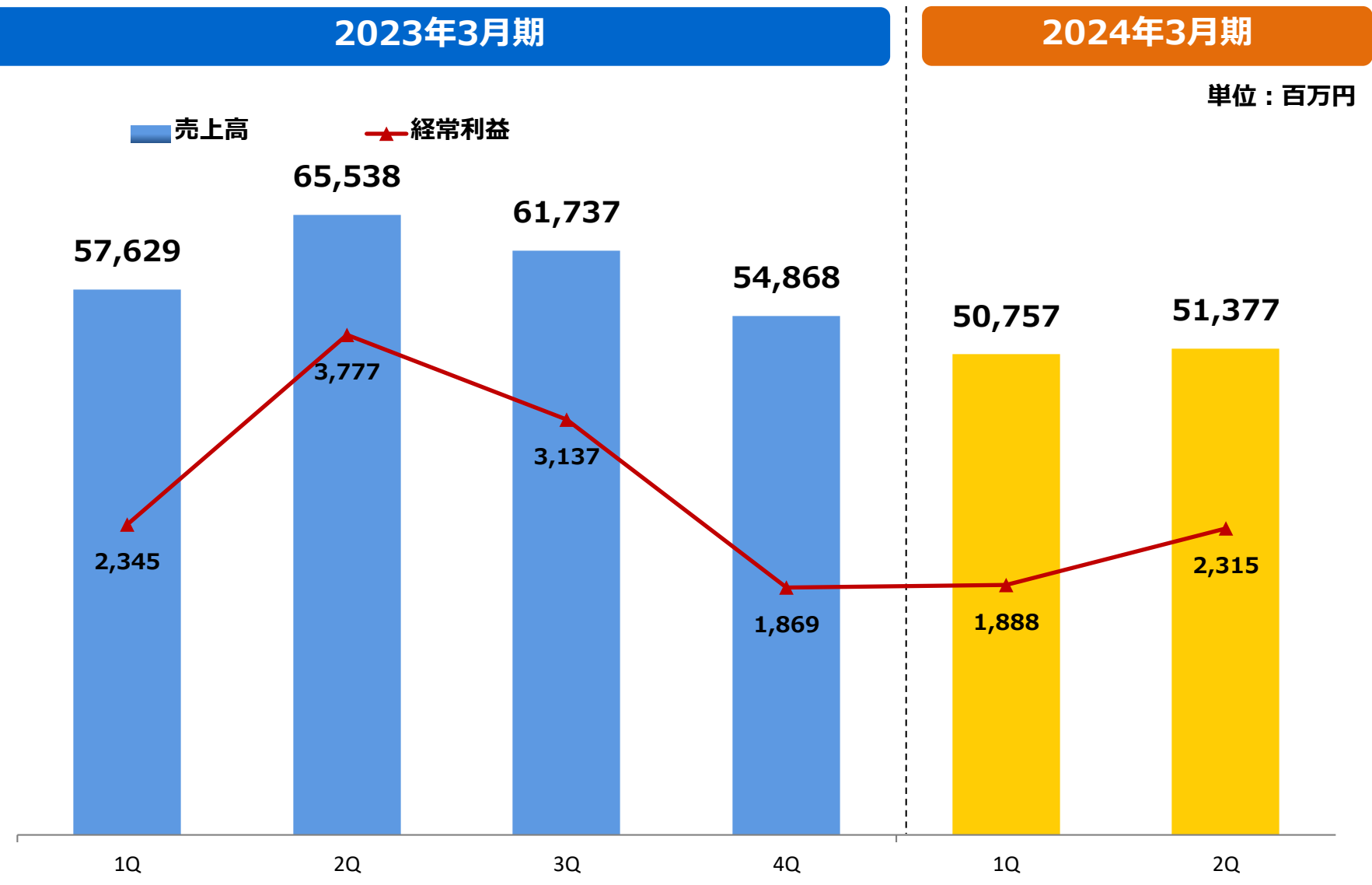


連結純利益 推移



四半期別の業績推移

Point 自動車の電装化の需要は拡大傾向で推移したものの、中国の景気回復の遅れやスマートフォンの需要縮小の影響等により、電子部品の生産は低調に推移

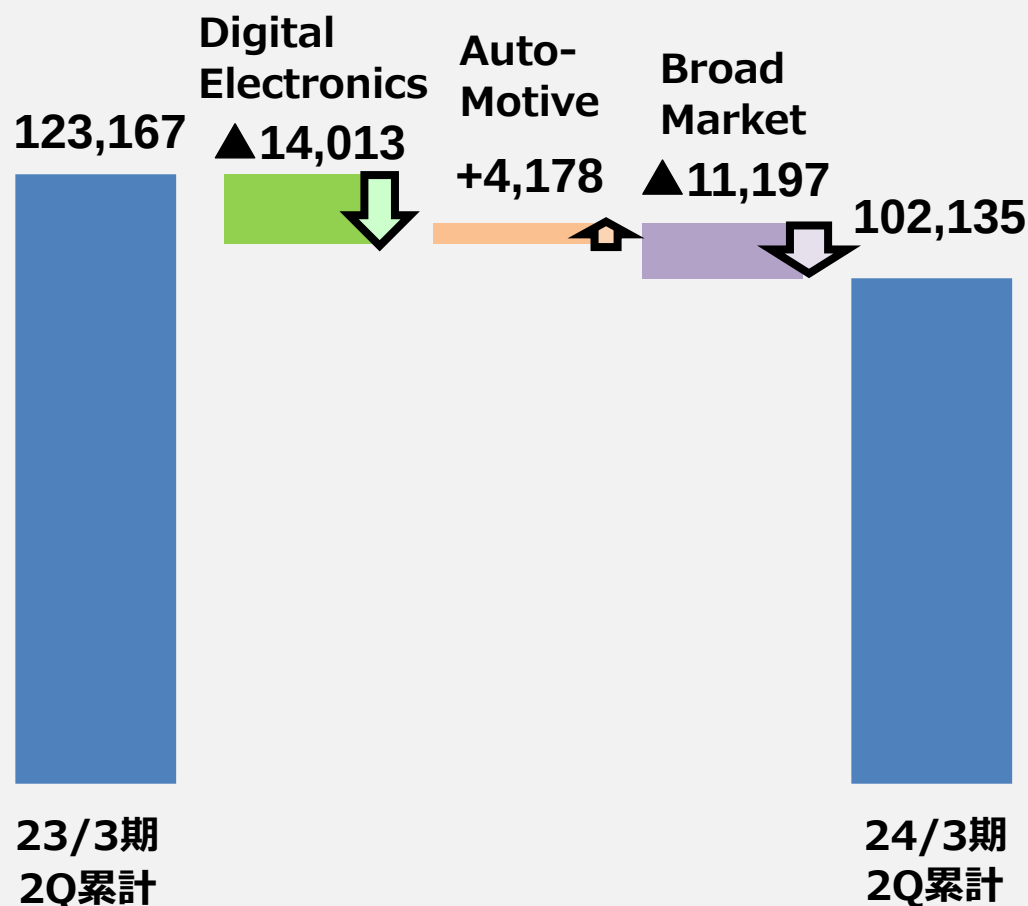


マーケット別売上増減要因

- Point
- ・ Digital Electronics : ディスプレイ関連部材の販売が減少
 - ・ Broad Market : ドライブレコーダー等のアフターマーケット向け商品の販売が減少

前期比 売上高増減内訳

単位：百万円



Digital Electronics

【前期比】 ▲14,012百万円(▲25.5%)
(54,848百万円⇒40,835百万円)

液晶、TP、BL	▲8,422百万円
電気・電子部品、半導体	▲4,261百万円
モバイル、PC	▲1,194百万円

*TP、BL=タッチパネル、バックライト

Automotive

【前期比】 +4,178百万円(+24.7%)
(16,912百万円⇒21,090百万円)

Broad Market

【前期比】 ▲11,197百万円(▲21.8%)
(51,406百万円⇒40,209百万円)

アフターマーケット	▲5,327百万円
重電、車両制御、船舶	▲1,067百万円
OA機器	▲1,015百万円

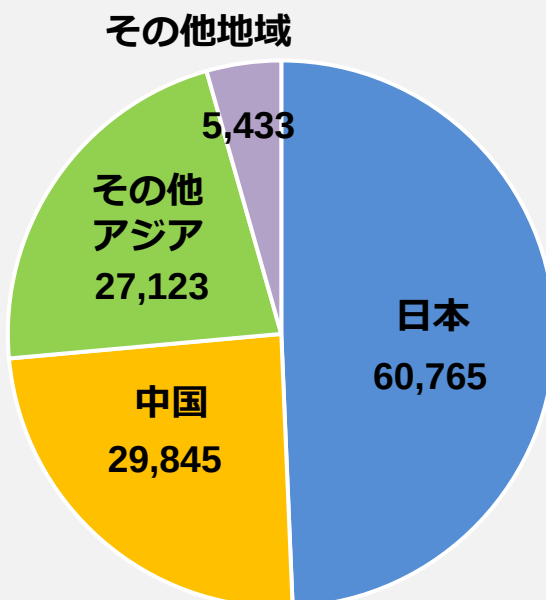
販売費及び一般管理費の状況

単位：百万円	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減額	増減要因
人件費	3,999	4,070	+70	人員増に伴う増加
荷造運賃	1,343	1,147	▲196	運賃の低下に伴う減少
その他	2,007	2,566	+558	貸倒引当金の増加
販売管理費	7,351	7,784	+433	売上高販管費率 6.0% ⇒ 7.6%

- Point**
- ・ 日本：ドライブレコーダー等のアフターマーケット向け商品の販売減により、前年同期比で減少
 - ・ 海外：ディスプレイ及び電子部品関連部材を中心とした販売減により、前年同期比で減少

2023年3月期2Q累計

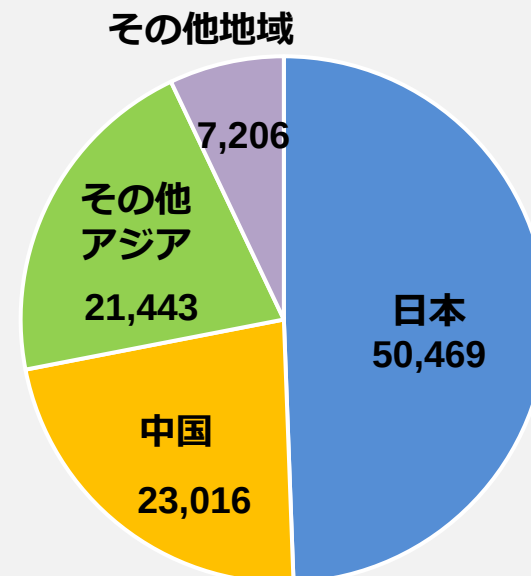
単位：百万円



2023/3月期	売上構成比
国内	49.3%
海外	50.7%
中国	24.2%
その他アジア	22.0%
その他地域	4.4%

2024年3月期2Q累計

単位：百万円



2024/3月期	売上構成比
国内	49.4%
海外	50.6%
中国	22.5%
その他アジア	21.0%
その他地域	7.1%

連結貸借対照表

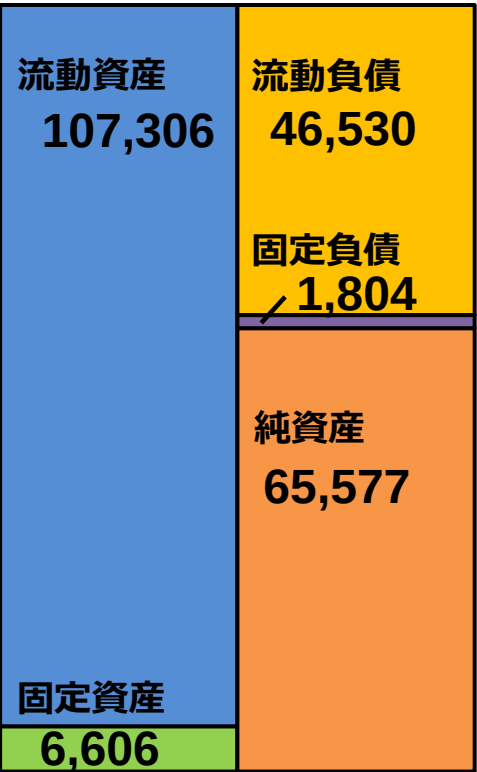
Point 自己資本比率は、50%超を維持

バランスシート

単位：百万円

総資産 113,913

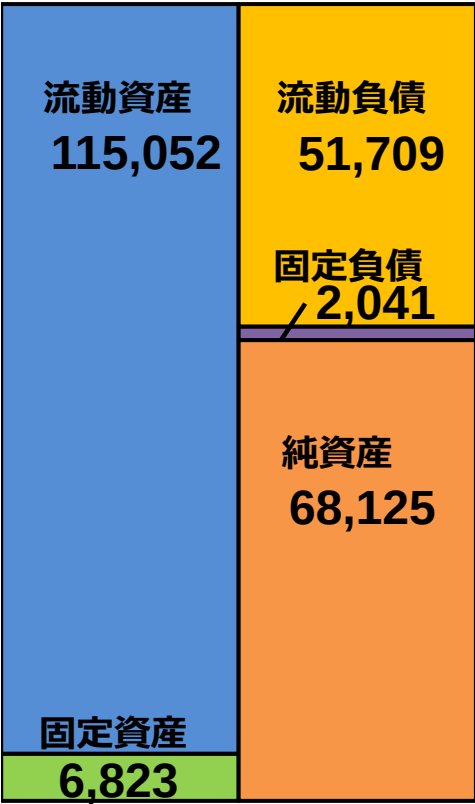
自己資本比率 57.6%



2023年3月期

総資産 121,876

自己資本比率 55.9%



2024年3月期2Q

主な増減要因

流動資産 +7,746

- 現預金 +8,281
- 受取手形・売掛金 ▲1,776
- 棚卸資産 +1,315

固定資産 +216

- 有形固定資産 +120

負債 +5,415

- 支払手形・買掛金 +5,431
- 短期借入金 ▲538

純資産 +2,547

- 為替換算調整勘定 +1,480
- 利益剰余金 +1,054

キャッシュフロー

単位：百万円	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計
営業C/F	▲2,820	10,731
投資C/F	▲439	▲581
財務C/F	▲783	▲2,822
現金及び現金同等物に 係る換算差額	854	953
現金及び現金同等物の増減	▲3,189	8,281
現金及び現金同等物の期末残高	27,563	41,248

主な増減要因

営業CF

- 税金等調整前四半期純利益 +4,203
- 売上債権の減少 +3,684
- 仕入債務の増加 +3,588
- 棚卸資産の増加 ▲518

投資CF

- 有形固定資産の取得 ▲516
- 無形固定資産の取得 ▲19

財務CF

- 配当金の支払額 ▲2,006
- 短期借入金の減少 ▲629

通 期 業 績 予 想

2 0 2 4 年 3 月 期

e|em

**中国の景気回復遅れ等により、事業環境が大きく悪化
下期以降も厳しい状況が続くと見込み、通期業績予想を下方修正**

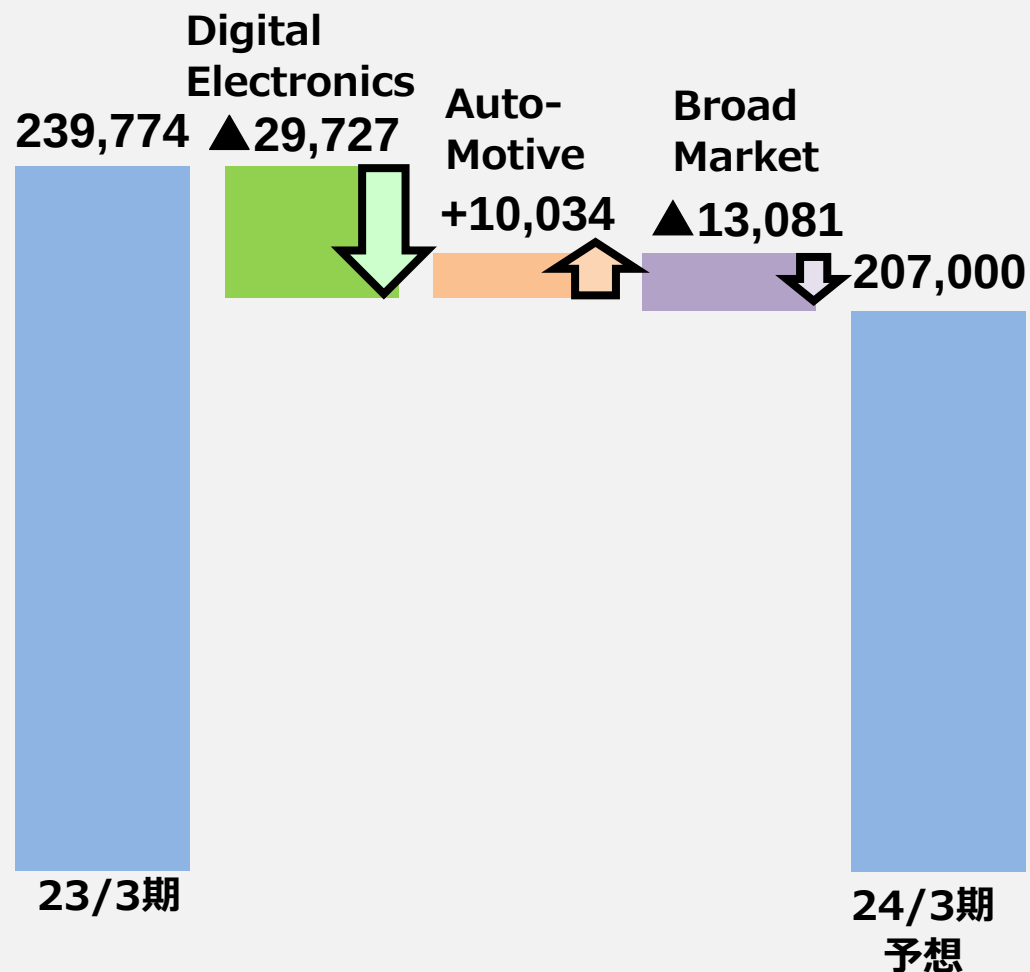
単位：百万円	23/3期	24/3期	増減 (23/3期vs.24/3期)
売上高	239,774	207,000	▲13.7%
営業利益	12,052	9,000	▲25.3%
経常利益	11,130	8,400	▲24.5%
当期純利益	7,696	6,000	▲22.0%
EPS	187.96円	146.53円	—
ROE	12.3%	9.0%	—

24/3期連結業績予想 前提為替レート USD= 140 円

- Point
- ・ Automotive : EV関連商材の販売が増加
 - ・ Digital Electronics : ディスプレイ及びゲーム機関連部材の販売が減少

前期比 売上高増減内訳

単位：百万円



Digital Electronics

【前期比】 ▲29,727百万円(▲28.9%)
(102,996百万円 ⇒ 73,269百万円)

液晶、TP、BL	▲17,007百万円
電気・電子部品、半導体	▲5,008百万円
TOY、ホビー	▲4,735百万円

* TP、BL=タッチパネル、バックライト

Automotive

【前期比】 +10,034百万円(+27.4%)
(36,653百万円 ⇒ 46,687百万円)

Broad Market

【前期比】 ▲13,081百万円(▲13.1%)
(100,124百万円 ⇒ 87,042百万円)

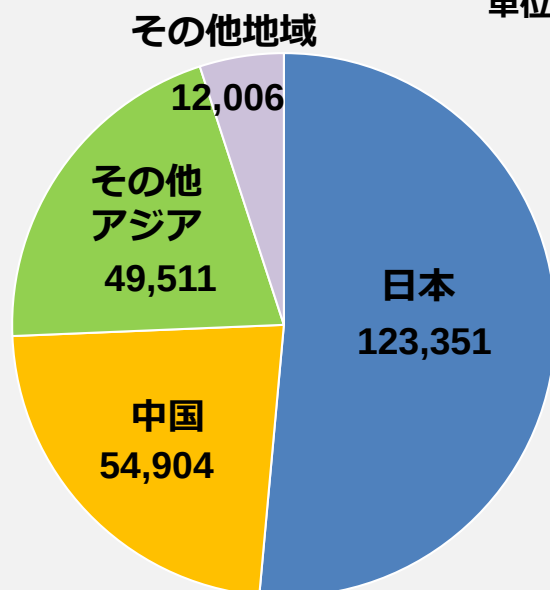
アフターマーケット	▲11,802百万円
OA機器	▲1,662百万円
重電、車両制御	▲1,115百万円

連結業績予想 国内・海外売上高

- Point
- ・ 日本：ディスプレイ関連部材の販売減により、前期比で減少
 - ・ 海外：ディスプレイ及びゲーム機関連部材を中心とした販売減により、前期比で減少

2023年3月期

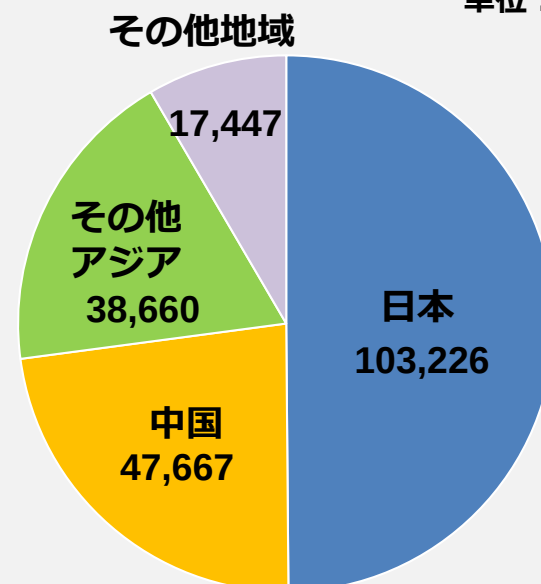
単位：百万円



2023/3月期	売上構成比
国内	51.4%
海外	48.6%
中国	22.9%
その他アジア	20.6%
その他地域	5.0%

2024年3月期

単位：百万円

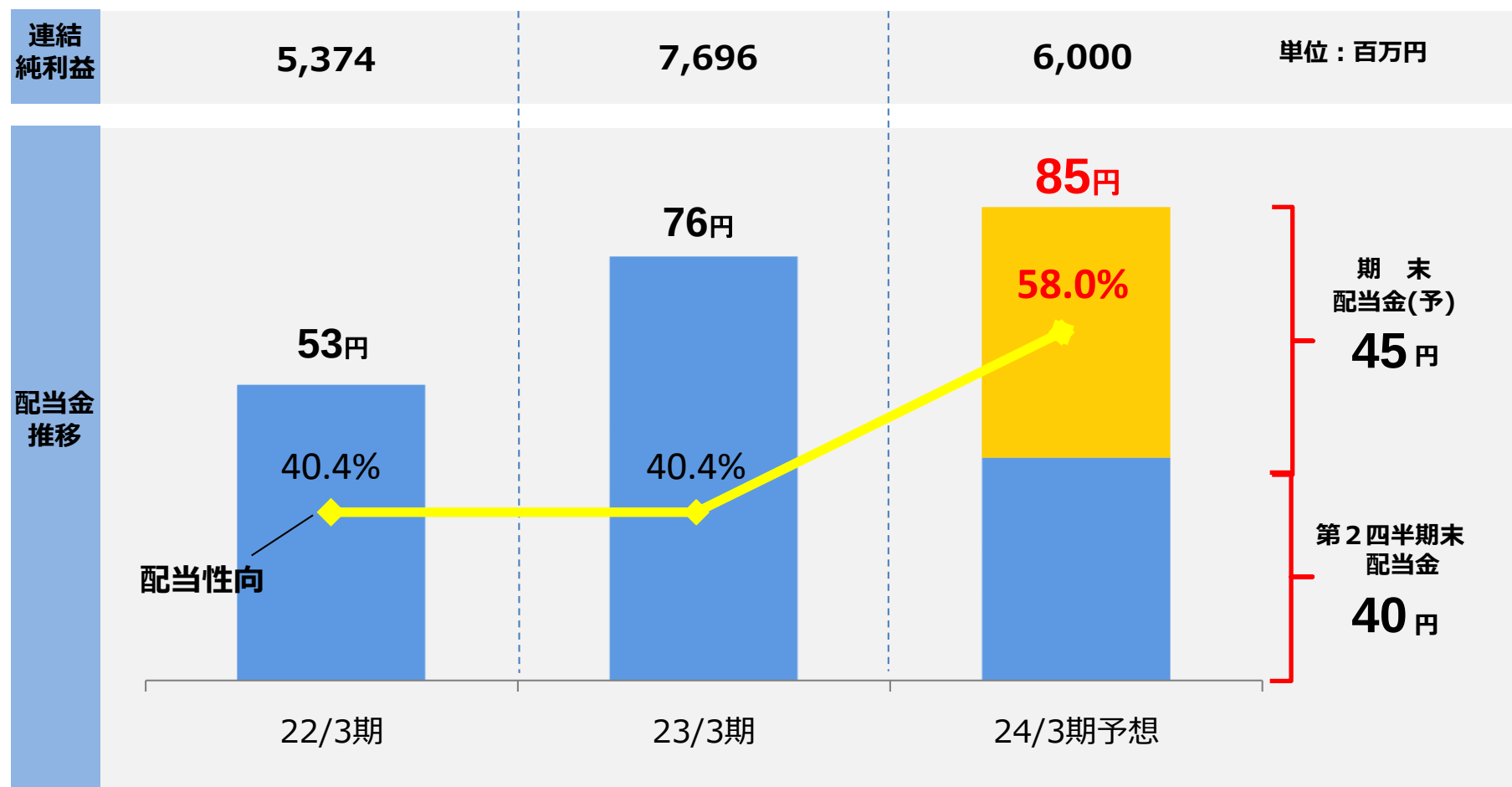


2024/3月期	売上構成比
国内	49.9%
海外	50.1%
中国	23.0%
その他アジア	18.7%
その他地域	8.4%

配当に対する基本方針

配当性向(連結)**50%**もしくはDOE(純資産配当率)**3%**の両基準で算出した数値のいずれか高い金額を目安

3期連続最高値更新見込み



中期経営戦略 (2024年3月期～2026年3月期)

e|ematec Pro⁺

エレマテック・プロプラス

2024年3月期の取り組み

ポテンシャルエリアの本格開拓

■ ポーランド支店の開設

自動車関連ビジネス等の拡販を目的に開設

欧米でのスペックイン 活動強化

【開設】

2006年：ヨーロッパ本社

2021年：ドイツ支店

2023年：ポーランド支店

当社のポテンシャルエリア
である欧米へリソース投入

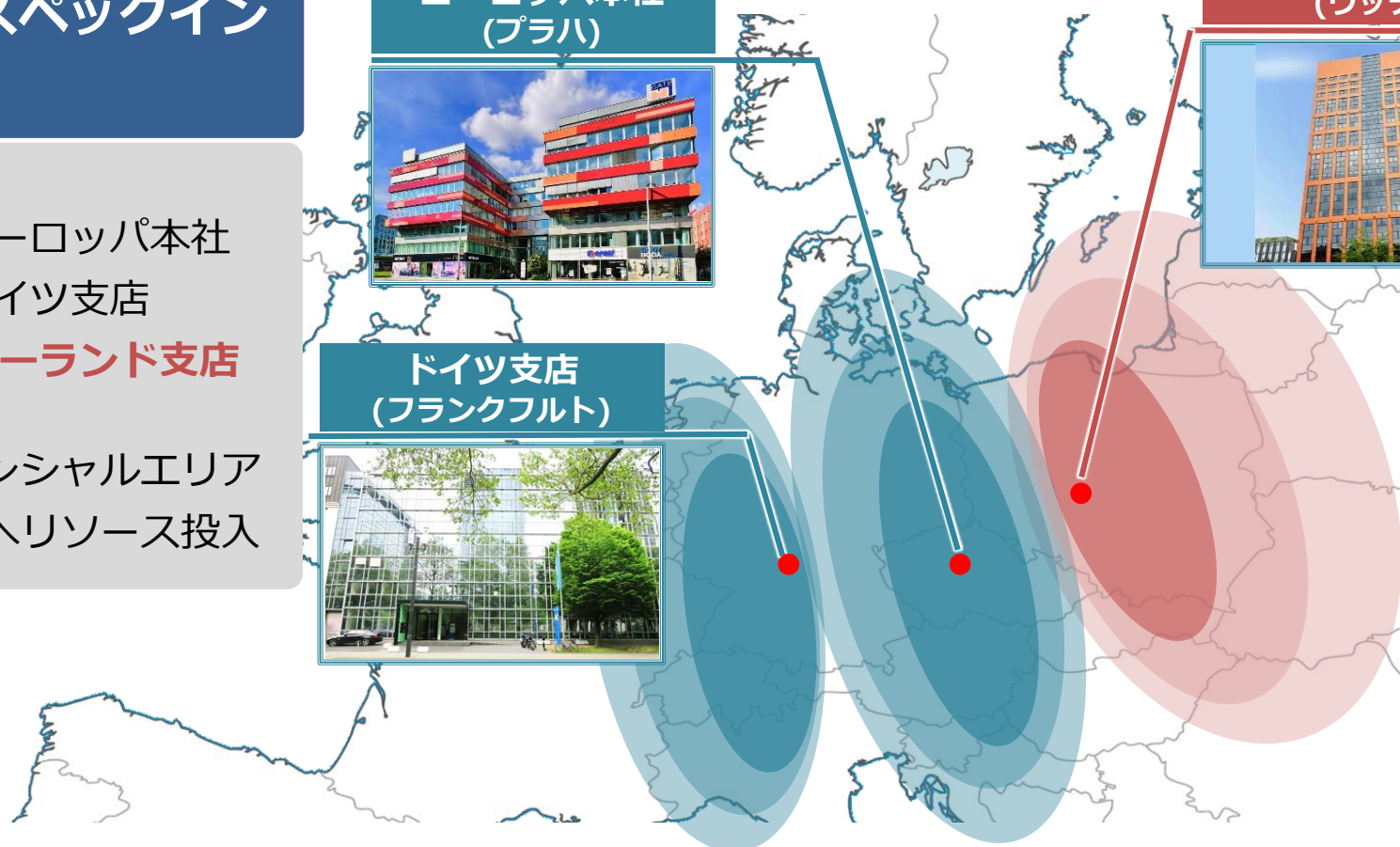
ヨーロッパ本社
(プラハ)



ドイツ支店
(フランクフルト)



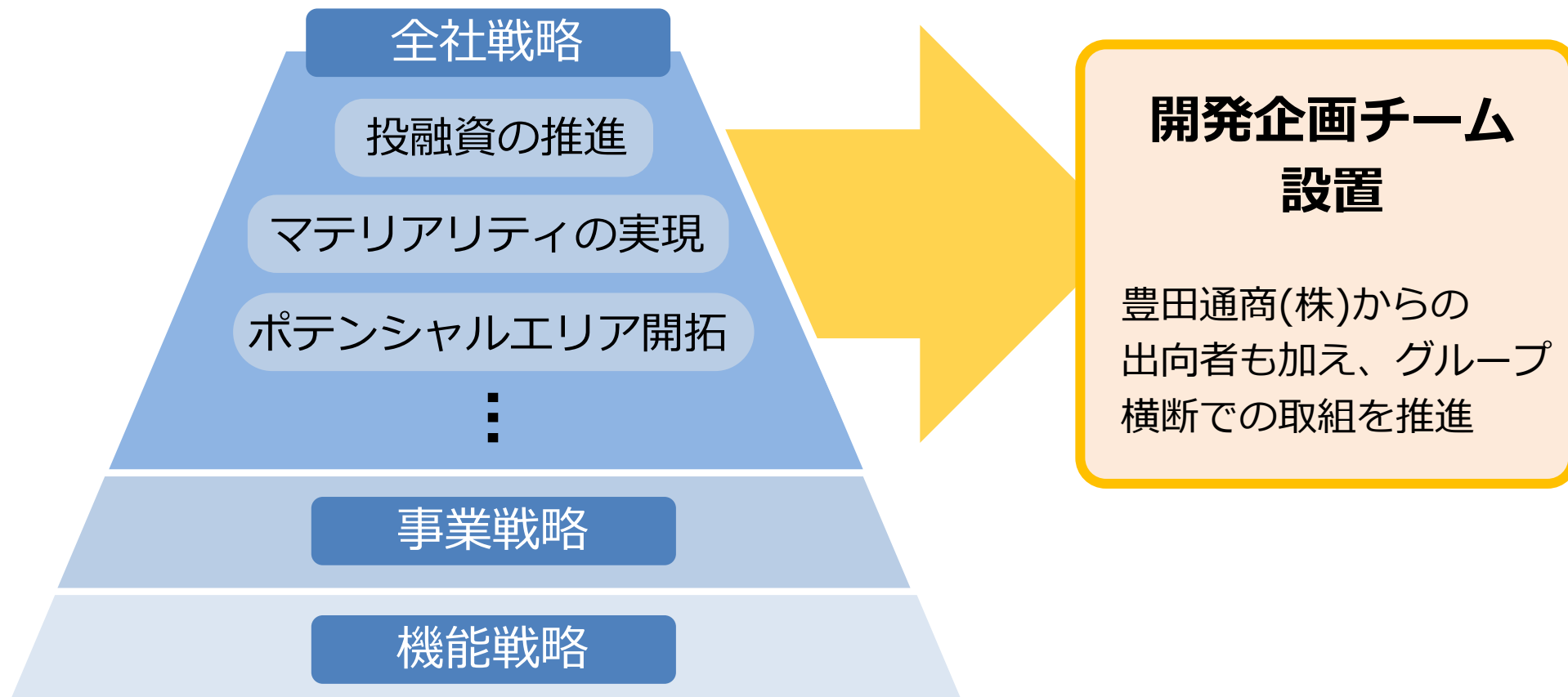
ポーランド支店
(ウッチ)



開発部の機能強化

■ 開発企画チームの設置

e|ematec Pro+ における全社戦略の具現化を推進



自動車領域への注力

【EV車向け環境対応/電動化関連部材の拡販】

部材/商材	取組実績
ヒーターモジュール	各種ヒーターモジュール量産受注
モータージェネレーター関連部材	モーター用磁石量産受注
バッテリー耐火シートASSY	別車種への新規採用決定



今後の展開

国内実績を**欧州メガTier1**へ横展開

国内外有力顧客の開拓

【海外有力顧客の開拓】

前期実績

米系ITプラットフォーム企業向け受注案件量産

今期実績

実績が認められ別商材を**当社へ商流変更**

有償試作開始

上記以外にも米系大手企業向けにフォルダブル用部材を新規試作受注しており、**海外大手顧客の開拓を加速**させていく

SDGsへの取り組み

■ 人権方針

当社の事業活動に関わる
全てのステークホルダーの
人権を尊重するため、
経営理念、行動倫理コード
10箇条“CODE10”に基づいて
【エレマテックグループ人権方針】
を策定

【人権方針の概要】

- ① 国際規範と法令の遵守
- ② 適用範囲
- ③ 事業活動を通じた人権尊重
- ④ 人権デューデリジェンス
- ⑤ 是正・救済
- ⑥ 苦情処理メカニズム
- ⑦ 教育
- ⑧ 情報開示
- ⑨ ステークホルダーとの対話・協議

SDGsへの取り組み

■マテリアリティ中長期目標の策定

マテリアリティ	中長期目標
安心安全な社会の実現	モビリティの進化に対応した高付加価値商材の拡販 ・ 2022/3期：310億円→2026/3期：325億円 医療診断・検査機器向け商材等の拡販 ・ 2022/3期：84億円→2026/3期：122億円
環境負荷の低減と循環型社会の実現	環境対応車、クリーンエネルギー設備関連向け商材の拡販 ・ 2022/3期：37億円→2026/3期：88億円 環境に配慮した商材の拡販 ・ 2022/3期：27億円→2026/3期：55億円
多様性を尊重し、成長し合う組織づくり	全ての従業員が能力を最大限発揮できる機会の提供 ・ 就業制度の見直し、健康経営の推進、人事制度のフルリニューアル等
全てのステークホルダーから信頼されるガバナンス体制の構築	取締役会の機能強化及びコンプライアンスの徹底 ・ 社外取締役比率の向上、女性役員の選任等 ・ コンプライアンス推進を担当する専門部署の設置

**「良いつながりを広げ
新たな価値を提供する」**

e|ematec

エレマテック株式会社

Elematec Corporation

補足資料

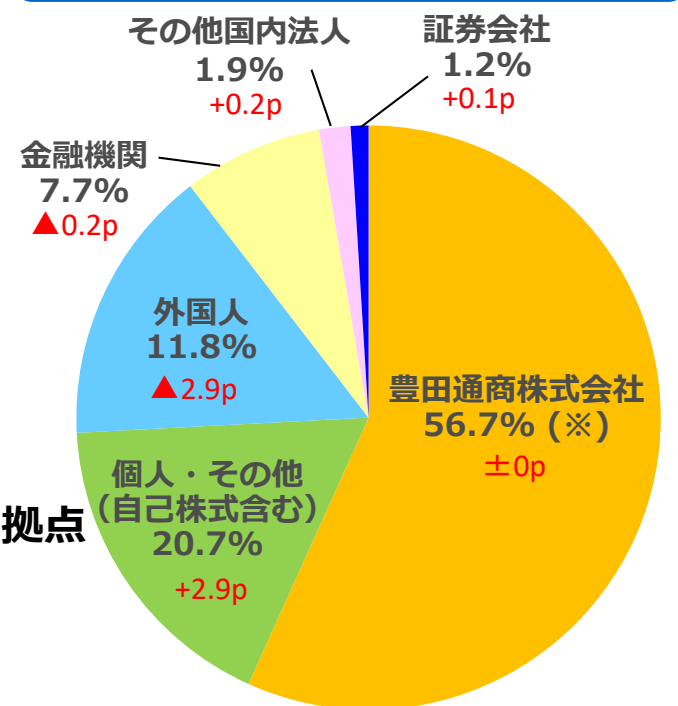
e|em

会社概要

※下記の各データは2023年9月30日現在

商 号	エレマテック株式会社（英訳名 Elematec Corporation）
設 立	1947年4月（創立 1945年11月）
上 場	東証 プライム市場
所 在 地	東京都港区三田三丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー26階
代 表 者	代表取締役社長 よこで あきら 横出 彰
事 業 内 容	エレクトロニクス専門商社
従 業 員	【連結】 1,209名 【単体】 498名
営 業 拠 点	【国内拠点25ヶ所】 本社・本店・18支店・5営業所 【海外拠点48ヶ所】 東アジア 25拠点、東南アジア 13拠点 南アジア 2拠点、北中米 5拠点、欧州 3拠点
資 本 金	2,142百万円
発行済株式数	42,304千株
株 主 数	8,918名

所有者分布状況（2023年9月30日現在）

(※) 自己株式を除いた
議決権比率では58.6%

赤字は、23/3末比の数字